



平成18年 4月度～18年 6月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204) 試験結果報告書

品 名 マイリア202
種 類 AE剤 (I種)

1. コンクリートの試験結果

項 目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	通常管理試験値	
フレックシユコンクリート	減 水 率 %	6 以上	<u>7</u>	<u>7</u>	
	フリーディング量の比 %	— 以下	—	—	
	フリーディング量の差 cm/cml	— 以下	—	—	
	凝結時間の差分	始 発	-60 ~ +60	<u>+10</u>	<u>+5</u>
		終 結	-60 ~ +60	<u>+5</u>	<u>+10</u>
	経時変化量	スランプ cm	— 以下	—	—
空 気 量 %		— 以内	—	—	
硬化コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	— 以上	—	
		材齢2日(5℃)	— 以上	—	
		材齢7日	95 以上	<u>104</u>	<u>103</u>
		材齢28日	90 以上	<u>100</u>	<u>101</u>
長さ変化比 %	120 以下	<u>100</u>	—		
凍結融解に対する抵抗性(相対動弾性係数 %)	60 以上	<u>98</u>	—		

備考1. 1㎡当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 0.01 kg/㎡ , 通常管理試験 0.01 kg/㎡

備考2. 通常管理試験は3か月ごとに年4回実施し、この表に書かれている試験値は、平成 18年 03月の試験結果である。ただし圧縮強度の通常管理試験は年1回実施し、この表に表示されている試験値は、平成 17年 09月の試験結果である。

備考3. この表に書かれている形式評価試験は、平成 17年 09月に (株)エヌエムビー中央研究所で実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン (Cl-) 量及び全アルカリ量

項 目	JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	通常管理試験		
			化学混和剤中の含有量	1㎡当たりの化学混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl-)量	<u>0.02 kg/㎡以下</u>	<u>0.00 kg/㎡</u>	<u>0.00 %</u>	<u>0.01 kg/㎡</u>	<u>0.00 kg/㎡</u>
全アルカリ量	<u>0.30kg/㎡以下</u>	<u>0.00 kg/㎡</u>	<u>1.9 %</u>	<u>0.01 kg/㎡</u>	<u>0.00 kg/㎡</u>

備考1. 通常管理試験は3か月ごとに年4回実施し、この表に書かれている試験値は、平成 18年 03月の試験結果である。

備考2. この表に書かれている形式評価試験は、平成 17年 09月に (株)エヌエムビー中央研究所で実施した試験結果である。

3. その他の項目

項 目	規 格 値	試 験 値
密 度 (g/cm ³ , 20℃)	1.025 ~ 1.055	<u>1.040</u>

備考 この表に表示されている試験値は、平成 18年 03月の試験結果である。

注) セメント質量に対する化学混和剤使用量 4 ml / C=100 kg

